

I 学校教育についてのアンケート

1 回答期間 令和7年12月9日(火)～12月26日(金)

2 回答数 389名(75.1%)

3 アンケート集計結果概要

全8項目で、「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的評価が85%以上であった。そして、全8項目中6項目で「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的評価が90%であった。

4 項目別集計結果からの考察

(1) Q1「学校は、児童の安全確保や安全対策に様々な配慮を行っている。」

上記項目の肯定的評価が96.7%であった。今年度は、児童の安全確保のため、登校時間から下校時間まで正門の施錠を徹底したことも、保護者の安心につながったのではないかと推察した。

(2) Q2「学校は、いじめや不登校等について様々な配慮を行っている。」

肯定的評価が96.7%であった。これは、教員や特別支援教育職員、そして「ほっと教室」(スペシャルサポートルーム)での支援が、理解されている結果であると考ええる。

(3) 否定的評価が10%以上の項目

Q3「学校は、子どもの問題や悩み、トラブルなどを見逃さず、相談に乗ったり、指導したりしている。」、Q4「学校は、保護者にとって連絡や相談がしやすい体制をとっている。」は、否定的評価が10%以上と他の6項目よりも否定的評価が多かった。さらに、スクールカウンセラーへの相談推進やスクールライフサポーターの周知などに、取り組んでいく必要があると考える。